

(様式第2号)

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年3月29日  
北アルプス地域振興局

提出区分		実績		
整理番号		課題区分		
14		C		
実施機関		北アルプス地域振興局		
事業名	北アルプス地域ヘルスツーリズム関連製品開発等推進事業	担当課	所属 商工観光課	
		電話	0261-23-6523(直)	
		E-mail	kitachi-shokan@pref.nagano.lg.jp	
事業概要等	目的 (目指す姿)	当地域で取り組まれているヘルスツーリズムの普及促進につながる健康関連製品の開発・改良プロジェクトを当地域一体で推進し、地域資源を活用した農商工連携型産業の集積形成を図る。		
	現状と課題	(1)当地域では、池田町でのハーブを活用したハーバルヘルスツーリズムや、小谷村での森林セラピーなど、ヘルスツーリズムの普及促進に向けた取組が各地で実施中。 (2)ヘルスツーリズムの普及促進に向けては、経済効果を高める(客単価向上等)ため、健康関連製品の開発、付加価値を高める既存製品の改良等が必要。 (3)上記(2)の解決を図るための産学官金関係者が一堂に会する推進組織が必要。		
	内容 (変更後の内容)	<p>推進方法は以下のとおり。</p> <p>(1)「北アルプス地域ヘルスツーリズム関連製品開発等推進協議会」(以下、「協議会」という。)の設置、運営 ・産学官金で構成し、健康関連製品開発テーマの掘り起こしや選定、進捗状況に応じた助言等を実施。</p> <p>(2)「製品開発等推進プロジェクトチーム」(以下、「プロジェクトチーム」という。)の設置、運営 ・上記(1)の協議会内に、健康関連製品の開発・改良等の意欲が高い地域企業を中心に、県工業技術総合センターや県中小企業振興センター、関係市町村等によるプロジェクトチームを設置。 ・プロジェクトチームが、製品企画から製品開発又は改良、販路開拓まで一貫して推進。</p>		
	事業期間	平成30年6月 ~ 平成31年3月		
	成果目標 (成果指標)	協議会内にプロジェクトチームを1つ設置し、平成30年度内に、平成31年度以降に具体的な開発が可能な健康関連製品の企画を行う。		
事業費等	(単位:円)			
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考
	協議会の設置、運営	平成30年度内に2回開催予定 (第1回:6月11日開催、第2回: 3月11日開催)	19,320	委員 報償費:12,800円 旅費:6,520円
	合 計		19,320	
事業実績・成果	事業実績		事業の成果	評価
	(1)協議会の設置、運営 管内の市町村や商工団体、県工業技術総合センター等の産業支援機関、松本大学等で構成する協議会を設置し、2回(6月、3月)開催。 (2)プロジェクトチームの設置・運営 協議会内に、池田町の企業を中核とするプロジェクトチームを1つ設置し、県工業技術総合センターや県中小企業振興センター等の担当者を集めて、当該企業の健康関連製品の開発等を推進するための会議を2回(8月、2月)開催。		プロジェクトチームの中で、関係するメンバー(担当者)を集めた複数回の打合せを重ね、平成31年度から開発を行う具体的な健康関連製品を企画する(固める)ことができた。	<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下
今後の方向性	(1)平成31年度以降も協議会を継続して運営。 (2)平成30年度に設置したプロジェクトチームについては平成31年度以降も継続して運営し、平成30年度に企画した具体的な健康関連製品の開発を推進していく。			